



人の動き（敬称略）

ご誕生おめでとうございます

氏名	届出人	住所
西村 燿	祐太	霞

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	住所
佐伯 勉	73歳	神戸上
榎原 美奈子	87歳	生山
高橋 允美	86歳	茶屋
岩崎 充	89歳	三栄
生田 勝子	81歳	中石見
笹間 幸人	86歳	霞
赤木 隆	101歳	矢戸
福間 清	88歳	阿毘縁

（令和元年10月16日～令和元年11月15日受付分）

■世帯 2,017（－1） ■人口 4,514（－10）

■男 2,122（－6） ■女 2,392（－4）

法令の改正により、外国人を含めた世帯数と人口を掲載しています。 令和元年10月末日現在

町長日誌

厚生労働省は、再編・統合の検証の必要がある公立・公的病院を9月26日に公表し、全国424病院、県内では日南病院を含めて4病院の名前が挙げられました。

今回の公表は、全国一律の基準で分析したデータをもって再編統合団体を示し、その議論を進めてほしいという意図であったものの、あまりに拙速すぎ、またその基準も現状に合わないものと考えています。これからの日本は高齢者が増えていきます。そんな状況の中、中山間地の医療を支えているのは主に公立・公的の病院であり、国の方向のひとつとして示している地域包括ケアシステムと地域医療の先進地であります。今回の一律の基準の中には、このシステムは入っていませんでした。

この発表以来、該当する3つの自治体病院の首長による県知事要望をはじめ、国保診療施設協議会からの要望、鳥取県議会議員の自治体病院を考える会での国の幹部との意見交換会の中での要望を行っていきます。

日南病院は、日南町のものであります。町から医療の光が消えることはありませんので、再編や廃止をする考えは全くありません。町民の皆様、どうぞご安心ください。

日南町長 中村 英明

「ロゲイニング」をご存知ですか

去る11月3日（日）、多里地域全域を会場に「第3回にちなんロゲイニング大会」が行われました。過去には石見と阿毘縁地域でも開催があり、いずれも『にちなんロゲイニング大会実行委員会（委員長：温湯正人さん）』が主催しています。

「ロゲイニング」のルールは簡単で、制限時間内に競技開始前に配布される地図に記載されたチェックポイントを自力（歩行・走行）で自由に回り、チェックポイント毎につけられた得点の合計を競うものです。効率的にチェックポイントを回るゲームスポーツ的な要素と、地域を舞台に様々な名所を巡る観光的な要素を兼ね備えており、経験や年齢、性別を問わず多くの方が楽しめます。

チェックポイントまで行った記録として「チーム全員で写真を撮る」必要があり、チームメイトである友人や家族と共通のゴールを目指す一体感も味わえます。

ロゲイニングは大会規模でなくとも、自治会や家族同士といった小規模グループでも実施できます。住み慣れた地域をロゲイニングすることによって新たな魅力が発見されるとともに、健康増進にも繋がります。詳しいルールや実施方法について興味のある方は観光協会までお問い合わせください。



競技直前に配布される地図を基に作戦を練ります。



制限時間内にゴール地点まで戻ることのできるペースで楽しむことが重要です。

